

卒業生就職先アンケート経年比較分析・課題

本調査は、卒後 1 年目と 3 年目の卒業生の仕事に対する姿勢や能力、専門職としての知識・技術の修得状況を各 5 項目 5 段階で評価を依頼している。経年で比較することにより、本学卒業生の獲得知識・技術の傾向を把握するとともに、課題を取り上げ、次年度の教育内容充実に資するものである。

《学科別分析結果と課題》

○幼児保育学科(1 年目)

- ・回答率: R4 卒の 62.8% から 41.7% → 63.9% と R5 卒生で一度低下したが回復
- ・離職率: 本調査にて判明した初年度離職率は、R4 卒 2.6% → 3.7% → 4.9% と上昇傾向
- ・能力評価: 基本的生活習慣・責任感・課題発見解決能力はやや下降傾向
- ・業務専門性評価: 全項目でほぼ横ばい
- ・求める能力資質: 社会人の心構え「コミュニケーション力、傾聴力」「積極性、意欲、責任感」が例年上位
- ・採用の決め手: 「実習取組姿勢」「笑顔、明るさ」「素直さ、真面目さ、一生懸命」が例年上位

○幼児保育学科(3 年目)

- ・回答率: 3 年間の経年で、51.5% → 46.8% → 58.1% と一度低下したが回復
- ・離職率: 本調査にて判明した 3 年目離職率は、16.8% → 9.7% → 9.1% と 1 桁台徐々に安定傾向
- ・能力評価・業務専門性評価: R6 年度実施においてはやや上昇したが、本年度は例年傾向維持
- ・成長エピソードの傾向: 「責任感」「子ども・保護者・職員間のコミュニケーション能力」「真摯な業務への取組」など 30 件を超えるポジティブ回答が多く得られた。一方で、現状保育者としての成長を感じることが難しく育成の難しさを痛感する声もあった。
- ・公開講座要望: 「発達障がい・グレーゾーンの子どもの支援」に関する講座要望が圧倒的に多い。

○健康栄養学科(1 年目)

- ・回答率: R4 卒の 32.8% → 38.3% → 53.7% と R6 卒(R7 年度実施)は上昇
- ・離職率: 本調査にて判明した初年度離職率は、R5 卒 5.1% → 8.0% → 11.8% と増加
- ・能力評価: 経年を通して、基本的生活習慣・責任感が高評価・業務専門性評価: 作業の丁寧さは高評価
- ・求める能力資質: 社会人の心構え「コミュニケーション能力、傾聴力」が例年上位
- ・採用の決め手: 「真面目さ、一生懸命、素直さ」が例年トップ

○健康栄養学科(3 年目)

- ・回答率: 3 年間の経年で、30.4% → 44.3% → 39.7% と依然として 5 割未満
- ・離職率: 本調査にて判明した 3 年目離職率は、10.8% → 18.5% → 19.0% と増加
- ・能力評価・業務専門性評価: 1 年目と 3 年目を比較すると 1 年目の新人の方が高評価
- ・成長エピソードの傾向: 積極的な姿勢に対する好評価が多い
- ・公開講座要望: 「衛生面の知識」「アレルギー対応」が複数

《今後の課題》

傾聴力を重視する回答も多く、本年度導入の卒業研究発表会ルーブリックの理解を促進したい。

回答率は幼児保育において回復している。健康栄養では郵送・メール併用、依頼発送の前倒しなどの工夫をしたが、5 割未満であり、回答率向上には、在学中の学修成果を同封するなどのさらなる工夫が必要と推察する。離職率については、実習巡回利用等も含め、卒後初年度のフォローアップを検討したい。

現在の 5 段階能力評価をルーブリック評価に移行できるか、まずは学生委員会での検討に着手する。

卒業生就職先アンケート回答結果 —幼児保育学科 1年目比較—

◎令和5年度実施 ※令和4年度卒
回答依頼期間:令和5年12月20日(月)～令和6年1月31日(水)
回答基準日:令和5年10月1日現在で記入

◎令和6年度実施 ※令和5年度卒
回答依頼期間:令和6年12月25日(水)～令和7年1月31日(金)
回答基準日:令和6年10月1日現在で記入

◎令和7年度実施 ※令和6年度卒
回答依頼期間:令和7年12月17日(水)～令和8年1月31日(土)
回答基準日:令和7年10月1日現在で記入

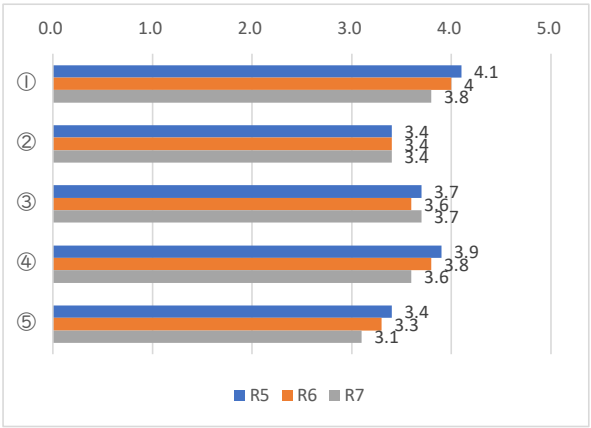
【 幼児保育学科 】

	R5	R6	R7
A.卒業者数	89	95	64
B.就職者数	78	82	61
C.調査対象者数	78	84	61
D.回答者数	49	35	39
E.退職者数(調査前に判明)	0	0	0
F.退職者数(回答にて判明)	2	3	3
回答率 D/C	62.8%	41.7%	63.9%
離職率 (E+F)/B	2.6%	3.7%	4.9%

Q1.本人が身につけている能力について
①基本的な生活習慣 ②専門知識 ③コミュニケーション力 ④責任感 ⑤課題発見解決能力
(A.優れている B.やや優れている C.普通 D.やや劣っている E.劣っている の五段階評価)

		R5	R6	R7
能力評価	①基本的な生活習慣	4.1	4	3.8
	②専門知識	3.4	3.4	3.4
	③コミュニケーション力	3.7	3.6	3.7
	④責任感	3.9	3.8	3.6
	⑤課題発見解決能力	3.4	3.3	3.1

(平均値)

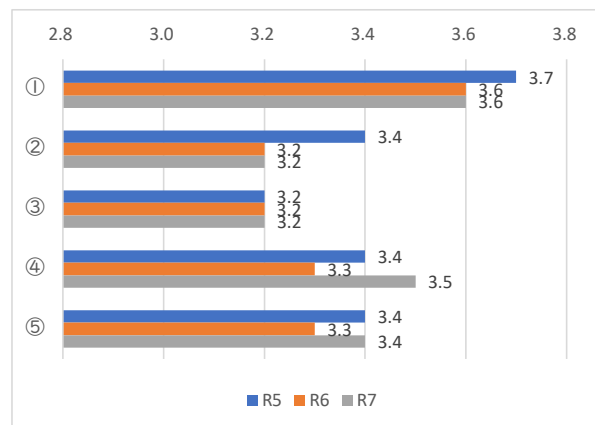


Q2.本人が身につけている能力について

①子どもとの関わり ②集団指導力 ③環境構成能力 ④表現技能能力 ⑤保護者との関わり
(A.優れている B.やや優れている C.普通 D.やや劣っている E.劣っている の五段階評価)

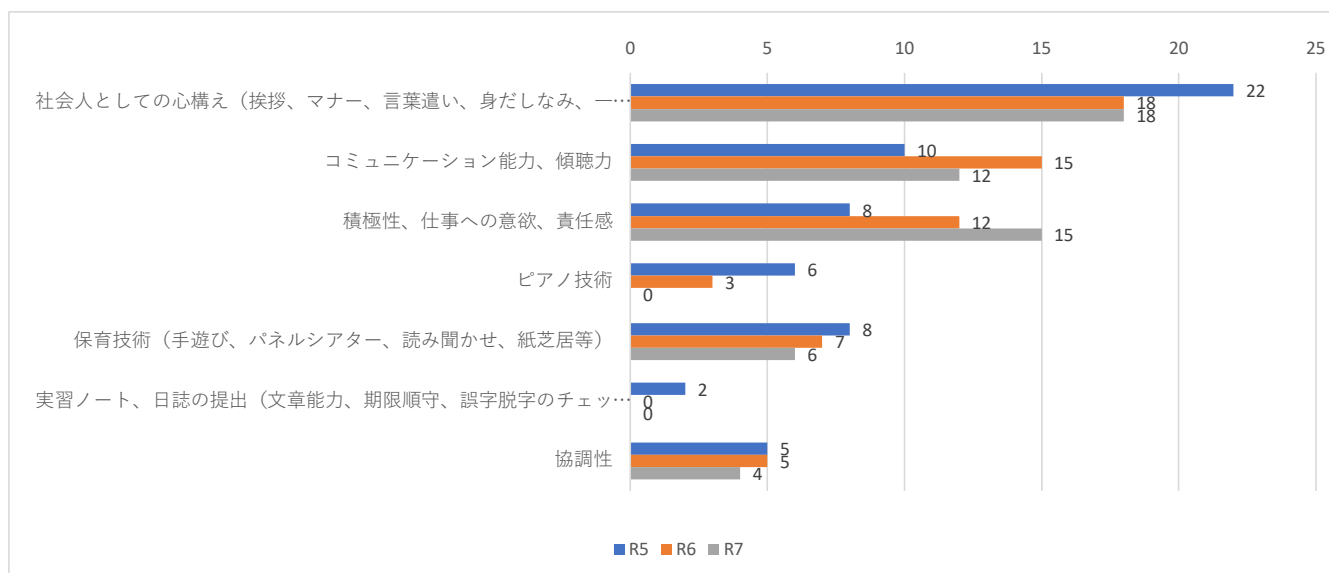
		R5	R6	R7
業務の専門性	①子どもとの関わり	3.7	3.6	3.6
	②集団指導力	3.4	3.2	3.2
	③環境構成能力	3.2	3.2	3.2
	④表現技能能力	3.4	3.3	3.5
	⑤保護者との関わり	3.4	3.3	3.4

(平均値)



Q3. 学生時代に身に付けてほしい能力や資質等について(記述式・複数回答あり)

	回答内容	R5	R6	R7
1	社会人としての心構え(挨拶、マナー、言葉遣い、身だしなみ、一般教養、体調管理等)	22	18	18
2	コミュニケーション能力、傾聴力	10	15	12
3	積極性、仕事への意欲、責任感	8	12	15
4	ピアノ技術	6	3	0
5	保育技術(手遊び、パネルシアター、読み聞かせ、紙芝居等)	8	7	6
6	実習ノート、日誌の提出(文章能力、期限順守、誤字脱字のチェック等)	2	0	0
7	協調性	5	5	4



自由記述

R5

人柄や人間性など
・基本的な生活習慣 ・笑顔 ・素直さ ・勤勉 ・責任感 ・積極性、チャレンジ精神 ・向上心 ・挨拶 ・健康な心と体 ・社会人としての自覚、マナー、礼儀 ・時間を守る ・締切を守る ・計画性 ・人に好感を持てる資質 ・気遣い、思いやり
保育に関して
・保育技術 ・うた、手遊び、レクリエーションなどの引き出し ・ピアノ技術(コツコツ練習する努力) ・遊びの発想 ・文章読解力と書く力 ・子どもの発達への理解 ・子どもが大好きで、保育士になりたいという気持ち ・環境構成の意味を深く考え、実践する能力 ・月案の立て方、書き方 ・導入についての知識 ・子どもたちが思い通りに動いてくれないことを学んできてほしい。それに対しての引き出しを準備してほしい。
対人関係面
・コミュニケーション能力 ・報告、連絡、相談ができる ・子ども、保護者、職員への言葉遣い ・辛いことがあるとき、対応する心(考え方)、技術(相談、ヘルプを求める)など
その他
・身だしなみ、職種に応じたメイク ・TPOと社会情動的スキル ・学生時代しかできないことを経験する

R6

人柄や人間性など
・挨拶 ・敬語の使い方 ・自分の短所と長所を理解する ・自分を大切にする ・積極性 ・社会人としての常識、マナー、エチケット ・何事にも前向きに取り組む気持ち ・自分なりの考えを持てる力 ・判断力 ・責任感 ・忍耐力 ・リーダーシップ ・笑顔
保育に関して
・自分にしかない特技(ピアノ、手遊び、パネルシアター等) ・導入についての知識 ・子ども目線で考えることが出来る ・臨機応変な対応力 ・子どもたちの中に自然と入っていける能力 ・発達に関する専門的な知識 ・子どもを愛する気持ち ・観察力 ・表現力 ・包容力
対人関係面
・コミュニケーション能力 ・報告、連絡、相談、確認 ・電話対応 ・共感性 ・協調性 ・他人のアドバイスを素直に聞ける ・自分から聞きに来る姿勢 ・謝罪が出来ること
その他
・体力 ・確かな国語力(読み・書き) ・教育・福祉等に関する社会情勢に関心を持つ ・問題意識

R7

人柄や人間性など
・責任感 ・向上心 ・社会人としての基本的なマナー ・挨拶 ・笑顔 ・素直さ ・明るさ ・メンタル ・言葉遣い ・柔軟性
保育に関して
・保育の基本的な知識 ・子ども達に寄り添える暖かい気持ち ・自ら表現する力 ・子どもとの個別のかかわり ・集団指導力 ・環境構成力 ・表現技術力 ・リフレーミング ・保護者の生活の苦労や想いに触れ、共感できるような体験をしてほしい
対人関係面
・コミュニケーション能力 ・協調性 ・報告、連絡、相談 ・積極的に質問すること ・相手への敬意を示すこと ・信頼関係を深めること ・アドバイスを素直に受け入れること ・人の状況を読み取る力
その他
・生活習慣 ・問題意識 ・問題を解決しようとする姿勢 ・時間管理 ・規則の遵守 ・身だしなみ ・プライベートの時間も充実させること

Q4. 本学卒業生についてどんな点を評価して採用されたか(記述式・複数回答あり)

回答内容 TOP3

R5	回答数	R6	回答数	R7	回答数
笑顔、明るさ	16	素直さ、真面目さ、一生懸命な姿	19	実習に取り組む姿	8
実習に取り組む姿	14	実習に取り組む姿	10	笑顔、明るさ	7
素直さ、真面目さ、一生懸命な姿	10	笑顔、明るさ	7	素直さ、真面目さ、一生懸命な姿	4

自由記述

R5

人柄や人間性など
・真面目なところ ・明るく前向き ・一生懸命な姿 ・素直さ ・積極性 ・誠実さ ・穏やか ・笑顔 ・意欲的 ・柔軟性 ・失敗を改善しようとする向上心 ・優しい雰囲気 ・物事をやり遂げる力
対人関係面
・挨拶 ・コミュニケーション能力 ・園児や保育者との接し方
保育に関して
・子どもが好きと言う気持ち
試験での様子
・明るく、落ち着いた受け答え ・ハキハキとした受け答え ・笑顔が素敵だった
その他
・保有資格 ・実習中の頑張り ・高校時代の部活での努力 ・前年度の本学卒業生の評価が高いため

R6

人柄や人間性など
・真面目・素直・謙虚な姿勢・明るさ・向上心・マナーがしっかりしていた・柔軟性・穏やかな性格・計画性があるところ ・いつも笑顔を絶やさないとこゝろ・一生懸命なところ・協調性があるところ・社交性が豊かなところ・責任感があるところ・積極性
対人関係面
・コミュニケーション能力・職員と積極的に関わろうとする・元氣なあいさつ・受け答えがしっかりしている
保育に関して
・子どもたちを好きでいてくれるところ・子どもに対しての優しく自然な雰囲気・保育に関心が高い ・子どもと同じ視点に立って関わり、小さな発見や気づきに共感して喜ぶことが出来る
試験での様子
・ここで働きたいという誠意を持った態度・清潔感・ハキハキとした態度・明るい話し方
その他
・園を好きでいてくれるところ・企業理念や考え方を理解しているところ・見学に来た際の熱心さ ・学生時代からバイトで来ていた・本学との信頼関係

R7

人柄や人間性など
・真面目・責任感・意欲・素直・明るさ・常に学ぶ姿勢・向上心・一生懸命・しっかりしている・実直・行動力がある ・落ち着いている・気持ちにムラがない・自分の感情で動かない・表情が豊か・笑顔・元氣が良い・積極性・言葉遣い ・礼儀正しい・おおらか・元氣なところ
対人関係面
・元氣なあいさつ・はきはきしている・組織に安定感を与える 相手の目をまっすぐ見て話す姿勢 ・コミュニケーション能力
保育に関して
・幼児期の遊びの大切さ・環境設定の大切さ、行い方・子どもに安心感を与える・保育に対して前向きで楽しもうとする姿勢 ・子どもが好き
試験での様子
・自分の失敗体験から学んで生かしたいという熱意・職員になりたいというやる気が伝わった・常に笑顔で対応できている ・職員になってからどんなことを頑張っていきたいこと、どんなことが出来るか自分なりに明確していた・面接で好印象だった ・当園の保育方針に共感していたところ・努力する力を評価した・試験での受け答え・考え方がしっかりしている
その他
・卒園生・実習時の子どもたちへの声掛けが良かった・実習時の態度や保育に対する真面目さ・家が近いこと ・実習で真摯に子どもたちにかかわる姿・第1志望としてくれていたこと・これからの成長を期待して・身だしなみ ・子どもたちに積極的に関わり寄り添っている姿・職員との相性・障がい者に対する倫理観

卒業生就職先アンケート回答結果 —幼児保育学科 3年目比較—

◎令和5年度実施 ※令和2年度卒

回答依頼期間:令和5年12月20日(月)～令和6年1月31日(水)

回答基準日:令和5年10月1日現在で記入

◎令和6年度実施 ※令和3年度卒

回答依頼期間:令和6年12月25日(水)～令和7年1月31日(金)

回答基準日:令和6年10月1日現在で記入

◎令和7年度実施 ※令和4年度卒

回答依頼期間:令和7年12月17日(水)～令和8年1月31日(土)

回答基準日:令和7年10月1日現在で記入

【 幼児保育学科 】

	令和2年卒 R5	令和3年卒 R6	令和4年卒 R7
A.卒業生数	115	119	89
B.就職者数	101	113	77
C.調査対象者数	97	109	74
D.回答者数	50	51	43
E.退職者数(調査前に判明)	8	2	2
F.退職者数(回答にて判明)	9	9	5
回答率 D/C	51.5%	46.8%	58.1%
離職率 (E+F)/B	16.8%	9.7%	9.1%

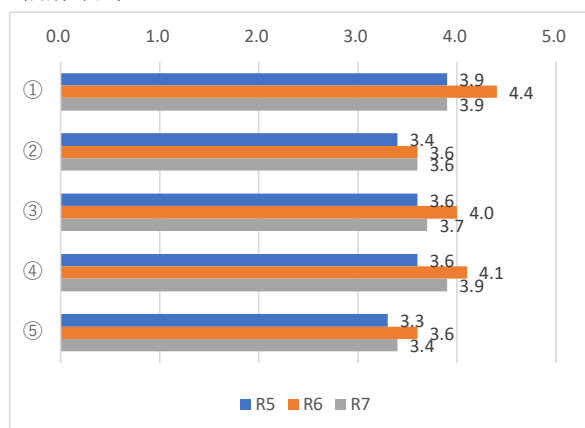
Q1.本人が身につけている能力について

①基本的な生活習慣 ②専門知識 ③コミュニケーション力 ④責任感 ⑤課題発見解決能力

(A.優れている B.やや優れている C.普通 D.やや劣っている E.劣っている の五段階評価)

		R5	R6	R7
能力評価	①基本的な生活習慣	3.9	4.4	3.9
	②専門知識	3.4	3.6	3.6
	③コミュニケーション力	3.6	4.0	3.7
	④責任感	3.6	4.1	3.9
	⑤課題発見解決能力	3.3	3.6	3.4

(平均値)

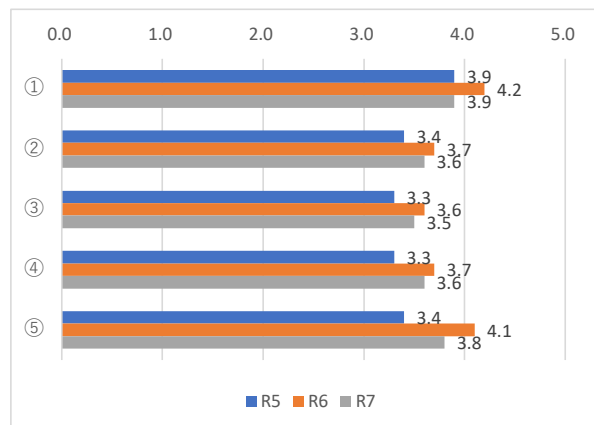


Q2.本人が身につけている能力について

①子どもとの関わり ②集団指導力 ③環境構成能力 ④表現技能能力 ⑤保護者との関わり
(A.優れている B.やや優れている C.普通 D.やや劣っている E.劣っている の五段階評価)

		R5	R6	R7
業務の専門性	①子どもとの関わり	3.9	4.2	3.9
	②集団指導力	3.4	3.7	3.6
	③環境構成能力	3.3	3.6	3.5
	④表現技能能力	3.3	3.7	3.6
	⑤保護者との関わり	3.4	4.1	3.8

(平均値)



Q3. 入職以降、専門職として成長を感じられた事柄・エピソード

R6 (R3年度卒業生)

細やかな報告、連絡、相談ができるようになった。責任感もあるため自己判断せず、先輩に相談する姿が増えた。子どもたちへも愛情を持って関わっています。

子どもへの個別対応がきちんとなされている。また、保護者対応についてもじっくりと工夫しながら対応している。

配慮の必要な子に対して真摯に関わり、個人計画を立て前向きに取り組んでいた。

昨年2歳児、本年1歳児の保育の中では特に難しい年齢の担任となり、こどもたちの思いを理解した中での保育や保護者への対応も落ち着いており安心して任せられる職員です。とても良い先生に出会うことができました。今後も素晴らしい保育士の育成にご尽力ください。

運動会は、新型コロナウイルス感染症が流行してからクラスごとに行っています。昨年度までは運動会の司会進行は競技数が少ないこともあり、先輩保育者が行っていました。今年度は以上児組で競技数も増えた為、担任で分担して司会進行をしていました。練習の時はぎこちなく、言葉選びや立ち位置なども改善が必要で声をかけました。指摘されたことをクラスでも共有し、改善が見られ、本番も頑張っていました。年間を通して、先輩保育者や主幹保育者に保育の進め方や行事について確認することが増えたように感じます。まだ教わる立場ではありますが、受け身ではなく自分でやっていこうという気持ちが見えてきて嬉しく思います。

自身のスキルアップ等の為に、積極的に研修を受けその内容を他の保育士に共有したり、実際に保育の現場に活用している。

発達に心配のある子への関わり方について、様々な研修を受けながら、自分なりにその子へのアプローチ方法を考え、見通しをもてるような声かけ・端的でわかりやすい声かけ等工夫しながら実践している姿に頼もしさを感じました。

他の職員と協力して発表会の行事に取り組んでくれました。

今年度より採用(昨年度までは、法人内けやき子ども園)新しく覚えることも多い1年だったが、メモをとりしっかりと覚えるよう努力していた。子供たち一人ひとりのかわりや、小規模ならではの家庭的な雰囲気を大事にし保育している。来年度は、正規職員になるので、さらなる成長を期待したい。

入職初年度に産休、育休を取得し、今年度4月に非常勤職員として復帰。クラス担任は持っていないが、子どもたちのフォローや担任保育士の手の回らないところに自らが付き 率先して行ってくれている。

新採用保育士の先輩として、園の中のこと(教材の保管場所や使い方、物の借り方など細かな事柄)を教える担当をしていただきました。どんな時も優しく、相手の不安な気持ちに寄り添い丁寧に教えている姿がありました。新人保育士も話しやすい先輩ができ、心の支えになっていると話してくれました。その話を三沢先生に伝えたときの表情が、安堵したような自信を持つことができたような感じで、とても印象に残っています。

特性のある園児の成長部分を見つけ、自分のことのように喜んでいて。

土曜保育では、お天気等考慮して先生方同士で活動内容決めることがあるが、率先して活動を引っ張ってくれることがある。

クラスの子も達、保護者との関わりにおいて、信頼関係が築けています

発達障がい、情緒障がい、軽度の知的障がい等、難しい特徴を抱える児童が多く、関わり方には経験やスキルが必要。1年目は子どもからの試し行動もあり悩んでいたが、失敗を次に活かしながら大きく成長した職員です。今では子どもひとり一人の特徴を理解した関わりが上手にでき、子どもたちからも職員からも信頼される、チームにとってなくてはならない存在です。

1日の流れ、一年の流れをしっかりと理解し、次に活かせるようになっている。また、その責任感から現在は副主任を担ってもらっている。

自分の保育だけでなく、後輩の様子など保育全体を見られるようになってくれています。

どの職員も、子どもたちとの関りを積極的に行って、一人ひとりの特徴などをよく掴んでいる。同僚だけでなく、保護者との関わりも積極的に行い、日々の子どもの様子を伝えるなど、コミュニケーションを図る姿が見られる。指導計画や文章なども、子どもの特徴を捉えて記入することが出来るようになっており、保育者としての資質向上が見られる。

2年目から2年連続で年少組を担当しているが、どんなに大変な子どもがクラスにいても、愚痴をこぼさず保育に臨んでおり、大変だけど子ども達をかわいいと感じている気持ちを常に持っていることが、子どもと接する態度から伝わる。厳しい態度をとることはあっても、優しい性格で温かく子どもに接することができるので、今年度は園で最も支援が必要な園児を担当している。どうしてもその園児に手や目をかける機会が多いが、クラスの他の子どものこともしっかり見ることができており、また、クラスの他の子どもと支援が必要な園児の関係も結びながらクラスを運営できている。ゆっくりだが保育者として少しずつ成長しており、本人も少しずつ自信がついてきたように感じる。

今年度は初めて主担任としてクラスを持ち、受け持った子どもたち一人一人の様子をよく把握できている。実習生の指導なども的確に行う姿が見られた。

先輩保育士と情報共有を行いながら、保育内容の工夫を行っている

自分なりに成長していきたいという気持ちを持っており、先輩としても視野を広げて頑張っています。

行事記録のビデオ記録や編集について、力を発揮している。特別に配慮が必要な児童に対して、積極的に関わりよりよい対応ができるようになっていく。

今年は、0～3歳児の運動会の司会を行った。PCは高校の授業でも学んだということで、力を発揮している。

発達に特性のある園児にしっかりと寄り添い保護者の思いを受けとめながら笑顔で指導できている。

かわいがるだけでなく毅然とした態度で指導することができるようになりました

1年目、2年目は未熟な点も多々見られたが、様々な経験を積み3年目になり驚くほど成長したと思う。特に子ども達への指導、言葉がけ等は適切に分かりやすく出来ていると思う。又、後輩への指導も適切で大きな信頼を得ている。

3年目になり、入社時からみると全体的に仕事が早くなった。また子どもへの声掛けや関わり方にも成長を感じられる。後輩ができ、先輩としての意識を持ち始め リーダーとして保育内容やアイデアを考え発信できるようになっている。

入職以降、2歳児クラスの担任として初めて幼稚園に通う子どもたちへの教育に誇りを持って取り組んでくれています。

いつも明るく元気な声が響いていて、保護者の方とのやり取りもとても丁寧で一生懸命さが伝わる姿が見られます。

苦手意識を持っていた保護者への対応ですが最近は朗らかに自分から進んで話かけられるようになりました。

いつも笑顔で子どもたちや保護者だけでなく、同僚へもやわらかいコミュニケーションを行なっています。入職当時からとても素敵なコミュニケーションをとる方でしたが、さまざまな経験を経て、よりその能力が成長していると思います。日々の保育の様子を丁寧に伝えているため、保護者からも「話しやすい」と声がかかる姿がよく見られます。

入職当時は、初めての経験に戸惑い、ミスも多く、落ち込む様子も見られたが、自分の長所や短所を理解しながら、仕事に励むことで、自信を付け、いきいきと業務をこなせるようになったこと。

乳児リーダーとして、後輩指導や子どもたち1人ひとりに対する援助も自分なりに学びを深めています。

責任感が全くなく、責任が出るような仕事があった際に凄く嫌がる 徐々に改善はされている

R7 (R4年度卒業生)

子どもたちへの声掛けやクラスの運営に安定感が出て成長を感じます。保育に対して前向きに取り組む姿勢、しっかりと子どもたちと向き合ってくれ責任感も強く信頼できる先生です。

3・4・5歳児と持ち上がりで担任をして戴いております。入職時より幼児に接することに卓越している感がありましたのでこのようになりましたが、園としても非常に高いスキルを持った人材として有難く思っています。責任感もあり保育姿勢等でも専門分野の方からお褒めをいただいたことがあります。

ダンスが得意という強みを活かし、運動会全体体操の振り付けを考え、保育に取り入れてくれました。昨年は3歳児クラス担任を務め、今年度は0歳児担任として、日々子どもへの保育の仕方を工夫しながら頑張っています。

年少 年中 年長の担任を経験。落ち着いた口調で子ども達への指示や伝えたいことを的確に理解させていると感じる。普段の保育中、悪ふざけしがちな園児も、課題に取り組む時には、集中して説明を聴き、課題へ真剣に向き合う姿がある。今やるべき事を理解する事を普段の保育で身に付けていると感じる。

3年目になり、後輩ができたことで責任感が強くなったように思います。報告・連絡事項が的確に上がってくるようになって感心しています。

満三歳児、年少の担任を経て、いわゆるオールラウンダー、ユーティリティプレイヤーとして活躍しています。突発的な対応にも優れています。

本人が保護者とのコミュニケーションに悩んでいた時期がありましたが、先輩の先生方からのアドバイス等も参考にしながら本人なりに努力し、日頃のやりとり(連絡帳など)の内容や言葉の選び方がとても丁寧になりました。

途中事業所の異動もありましたが、前事業所での経験を活かしご活躍いただいています。

子どもとの関わり方、個別に支援が必要な子への関わり方については、経験を重ねるごとに成長していると感じる 子どもに押し付けることなく、子どもに寄り添いながら毎日保育をしている

同期の仲間がいない中、年齢が上の職員にも積極的にコミュニケーションをとってこうとする姿が見られます。本人もコミュニケーションをとっていくことの大切さを実感したようで、相談事や、子どものエピソード等を話してくれるようになりました。

入職当初はあまり目立ちませんでしたが、着実にコツコツと努力を重ねてとても視野が広がっています。今年度は初めて年長を担当し、特別な支援を必要とするお子さんを2名抱えながら加配の先生とうまく連携をとりクラス運営をしています。もう一人の年上の同期生がいて互いに仲良く刺激合っていましたが、この7月から出産のため産休育休に入ってしまった。それでも他の先輩後輩の職員と和気あいあいと明るくやりながら、信頼され存在感のある先生に成長してきました。

2年間複数担任を経験したのち、3年目で一人担任に指名。職員間のコミュニケーション能力は劣るが、保護者とはそれなりに係ろうとする姿勢が見受けられるようになった。今後の成長に期待したい。

仕事に対して真面目で、同期と切磋琢磨しながら保育に取り組んでいる。

全体的なスキルも高く、利用者支援において目の前の支援だけではなく、その方の先の人生を見越した考え方でできるようになってきた。人材不足のため、新卒者ではなく中途の方が入るようになり、始めは自分より年上の方に対して仕事を教えることに抵抗があったが、現在ではしっかり教えられている。

3歳児の担任になるのは初めてである為、経験不足等でなかなか馴染めずにいたが、子供の方から「せんせい」と声をかけてもらい、慕われるようになった。また、保護者対応も丁寧に出来るようになった。

明るく楽しく過ごしている

0歳児担任になり責任感がよりましたこと。積極的に行事の係の仕事に労を惜しまず行ったこと。

保育園で怪我をしてしまった子どもの保護者へ経緯を丁寧に伝え、謝罪してくれた為保護者から信頼を得る事が出来た

入職時より笑顔を絶やさず毎日頑張ってくれています

初めての幼児クラスではあったが、相方の職員と密にコミュニケーションをとることが出来ている。特別な支援が必要な園児に対しても手作り玩具を考えるなど子ども達の成長を促す保育を行ってくれている

特性の強い児童の対応で、突発的な出来事でも落ち着いて対応できるようになっている。

社会人として、より責任感が芽生えしっかりとってきているように思える。

行事では過去2年間の経験を基に、本人が中心となって企画し運営することができた。また、自分自身のクラスでも創意工夫が見られ、保護者からも好評を得られた。

穏やかで何ごとにも誠実に取り組む姿勢は変わらず勤務されています。子ども一人ひとりの特性やその時の気持ちを汲みながら丁寧に対応しようとする姿が見られます。

新人の時よりも、クラスをまとめる力が付いたと思います。

自分が苦手の分野を良く理解していて、(ピアノ、製作、司会など)それに向けて先輩保育士にアドバイスをもらったり、時間に余裕を持って計画的に練習に取り組む姿が見られる。又、実習生や新入職員にも丁寧に言葉かけをし親身に寄り添うことが出来るようになってきた。

入職当初からしっかり者の印象ですが、本人も気づかぬうちに責任感でクラス運営や保護者対応のこと背負いこんでいるところがありました。人を頼り、辛いときには弱音も言えるようになりました。

子どもの成長に合わせた遊びや製作を取り入れている。

1年目の頃は、書類の提出が遅れることも多かった。また、体調を崩し休むことも多くあったが、今では事前に取り組み余裕を持って終わらせている。体調を崩すことも少なくなり、笑顔で過ごしている。

以前は、「わからない」「むずかしい」で止まっていましたが、今は、「どうしたらできるか」と最善を尽くすようになり、大変成長を感じています。

初年度5月中旬より仕事に対するリアリティーショックを受け休職。10月くらいから復職。休職する前よりもしっかりと現実の社会に向き合おうという意志を感じられた。

入職してまもなく3年が経つのですが、現状保育者としての成長を感じる事が難しく、どうしたら良いのか頭を悩ませています。育てる難しさを大変痛感しているところです。

Q4. 専門職の方を対象とする公開講座についてのご意見・ご要望

特に思い浮かぶものはありませんが、卒業生の職員も学ぶ意欲は大いにあります。

手遊びや遊びなど、実践で使えるものなどがいいと思います。

社会人としての意識付け、基本的なマナー

社会人としてのマナー講座（人とのコミュニケーション能力や対人スキルを上げられるようなものがあるとよいです）

同僚とのコミュニケーションの深め方や孤独にならないメンタルケア法など

ストレスを自分でうまく回避する方法などを教えて頂きたいです。どんなに良い職場であっても、ストレスは必ずあると思うのですが、保育士になりたての職員が、今まで学んできたことと現実のギャップに直面した時に、真正面から受け止めてしまい、適応障害などになりやすい傾向にある。「こんなこともあるんだな〜」と適度に流せる術を若い職員に学んでほしい。

保護者とのコミュニケーション能力

デジタル化の中で絵本の持っている力の再確認ができる場があると素晴らしいと思います。

インクルーシブ保育について

不適切保育と子への促し（10の姿を目標にしたかかわり方）

子どもとの関わり方、クラス運営に関すること、各書類の作成の仕方、保護者支援について、発達障害のある子どもへの対応について

気になる子どもへの関わり方、目的・ねらいに応じた環境構成の大切さ、子どもの特徴を捉えたねらいや指導計画の立て方など。

特別支援に関する講座、ワークライフバランスに関する講座、幼保小連携に関する講座等

特別支援に関する講座、ワークライフバランスに関する講座、課題解決能力の身に付け方等

発達障がい等、特徴を抱えた子どもへの支援

最近自閉傾向のグレーゾーンの子どもの割合が増えているように思います。3歳児や満3歳児の場合成長過程でよく分からない子がおり、その見分け方や子どもへの対応、さらに保護者への対応等学べる講座があると良いと思います。

園に出向き、子どもの姿を観察し、子どもたちの姿を見て学びを得る授業などあればいいかと思いました。実習とは違く、観察したあとにその場の先生と語り合い子どもの実態を知る機会があったらと思います。

絵本や玩具についての講座を開催していただけるとありがたいです。

保育の形に答えはないので、自分なりの保育の形を作るためには多岐にわたる学びが必要と考えています。様々な課題に関する内容から選べるような講座があればよいと思います。

自らが、中心となり、レクリエーション指導する場があると全体を見渡す経験になると思う。

保育等通常授業で学んできてくださる内容で十分でございます。強いてあげるとすれば、”放課後健全育成事業”や”学童クラブ・児童館”について知る機会が学生にあると弊社としては光栄でございます。

虐待防止研修・保護者支援・子育て支援等

現場で生かせる子どもの発達障害対応の技術を習得したいので、専門の先生からお話が聞けたら…と思います。

障がい児（またはグレーゾーンと呼ばれる）子どもとの関わり方支援について

個別に支援を必要とする子どもへの支援方法について

愛着障害の子どもの対応や、その保護者への対応について

一度現場へ出て感じる悩み（それぞれ違うとは思いますが）1年目3年目の先生を対象にした「学び直し研修講座」のようなもの

私自身も卒業生ですが、手遊びや手作りのシアターなどとても素晴らしい保育の引き出しをたくさん教えて頂きまして、本当に大きな力となりました。ぜひ、保育で活かせる講座を受けさせて頂ければと思います。

卒業生就職先アンケート回答結果 —健康栄養学科 1年目比較—

◎令和5年度実施 ※令和4年度卒

回答依頼期間:令和5年12月20日(月)～令和6年1月31日(水)

回答基準日:令和5年10月1日現在で記入

◎令和6年度実施 ※令和5年度卒

回答依頼期間:令和6年12月25日(水)～令和7年1月31日(金)

回答基準日:令和6年10月1日現在で記入

◎令和7年度実施 ※令和6年度卒

回答依頼期間:令和7年12月17日(水)～令和8年1月31日(土)

回答基準日:令和7年10月1日現在で記入

【健康栄養学科】

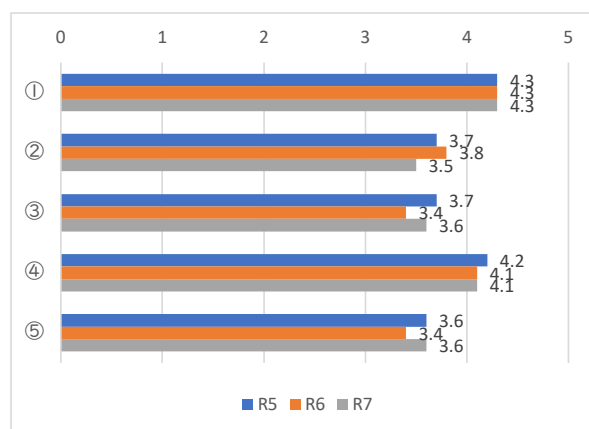
	R5	R6	R7
A.卒業生数	71	52	83
B.就職者数	59	50	68
C.調査対象者数	58	47	67
D.回答者数	19	18	36
E.退職者数(調査前に判明)	0	0	0
F.退職者数(回答にて判明)	3	4	8
回答率 D/C	32.8%	38.3%	53.7%
離職率 (E+F)/B	5.1%	8.0%	11.8%

Q1.本人が身につけている能力について

①基本的な生活習慣 ②専門知識 ③コミュニケーション力 ④責任感 ⑤課題発見解決能力
(A.優れている B.やや優れている C.普通 D.やや劣っている E.劣っている の五段階評価)

	R5	R6	R7
①基本的な生活習慣	4.3	4.3	4.3
②専門知識	3.7	3.8	3.5
③コミュニケーション力	3.7	3.4	3.6
④責任感	4.2	4.1	4.1
⑤課題発見解決能力	3.6	3.4	3.6

(平均値)

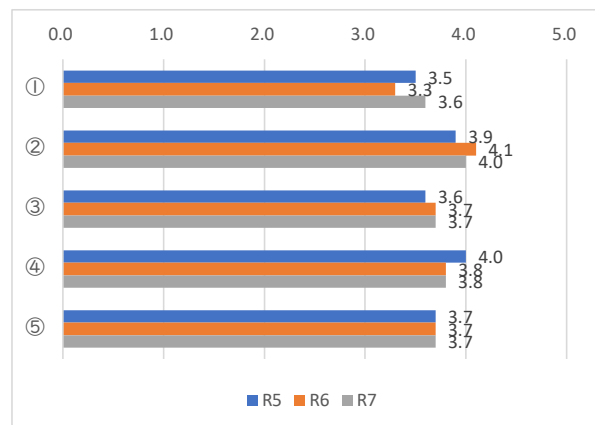


Q2.本人が身につけている能力について

①基本的調理技術 ②作業の丁寧さ ③作業の迅速さ ④衛生面の基礎知識を持ち実践できる ⑤専門用語の理解力
(A.優れている B.やや優れている C.普通 D.やや劣っている E.劣っている の五段階評価)

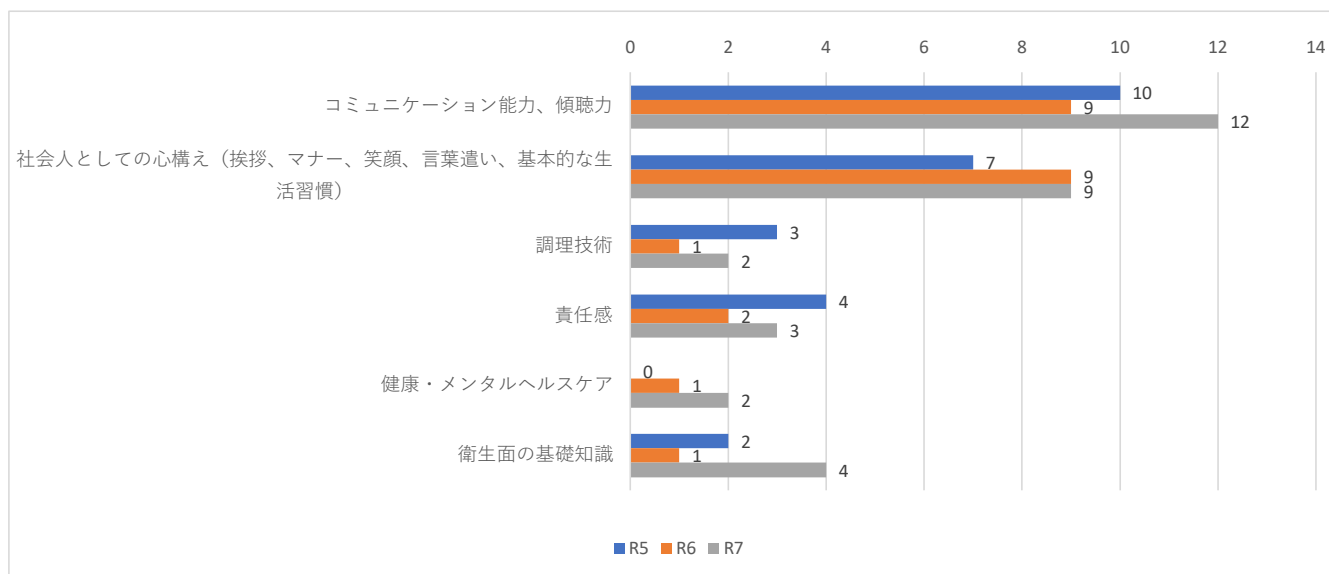
		R5	R6	R7
業務の専門性	①基本的調理技術	3.5	3.3	3.6
	②作業の丁寧さ	3.9	4.1	4.0
	③作業の迅速さ	3.6	3.7	3.7
	④衛生面の基礎知識	4.0	3.8	3.8
	⑤専門用語の理解力	3.7	3.7	3.7

(平均値)



Q3. 学生時代に身に付けてほしい能力や資質等について(記述式・複数回答あり)

回答内容	R5	R6	R7
コミュニケーション能力、傾聴力	10	9	12
社会人としての心構え(挨拶、マナー、笑顔、言葉遣い、基本的な生活習慣)	7	9	9
調理技術	3	1	2
責任感	4	2	3
健康・メンタルヘルスケア	0	1	2
衛生面の基礎知識	2	1	4



自由記述

R5

人柄や人間性など
・責任感 問題が起こった時に解決しようとする力 ・挨拶 ・積極性、チャレンジ精神 ・忍耐力 ・地道に継続できる力と協調性
知識や技術に関して
・衛生面の知識 ・安全面の配慮 ・知識や技術を習得しようという気持ち ・基礎的な調理技術（調理の手際、段取り、並行作業）
対人関係面
・目上の方に対する接し方、言葉遣い ・コミュニケーション能力 ・報連相を徹底する意識
その他
・社会人としてのマナー ・運転免許

R6

人柄や人間性など
・積極性 ・ポジティブ思考 ・主体性 ・協調性
知識や技術に関して
・衛生面の基礎知識
対人関係面
・コミュニケーション能力 ・挨拶 ・感謝を言葉で伝えること ・目を見て話をすること
その他
・基本的生活習慣 ・社会人としての基本的なビジネスマナー ・言葉遣い ・報告、連絡、相談 ・礼節

R7

人柄や人間性など
・協調性 ・責任感 ・笑顔 ・主体性 ・認知的共感力 ・使命感 ・自身で考える力（事象に対しての追及心） ・学ぶ力 ・謙虚さ ・真面目さ ・忍耐力 ・積極性 ・探求心
知識や技術に関して
・基本的調理技術 ・衛生面の基礎知識 ・検食を取ることを忘れないこと ・アレルギーの恐ろしさ・重要さを知ること ・アレルギーの代替食を作る際でもなるべく同じ味付けのものを考えること ・手洗い消毒・手袋の付け替えを忘れないようにすること ・パソコンスキル ・暗算能力
対人関係面
・コミュニケーション能力 ・挨拶 ・できないと思ったら素直にできない・助けてと言えるようになること ・返事 ・指示・指導に素直に従う ・一緒に働く人の気持ちや思考を考えて自然に気遣いできるような視点 ・報連相の重要性を理解する ・礼儀
その他
・基本的生活習慣 ・親御さんや学校側の立場に立ってみる視点 ・問題発見力 ・情報発信力 ・社会的常識マナー ・メモを取る ・分からなければ質問をする ・時間を守る ・ルールを守る ・服装や頭髮を整える ・健康管理 ・体力 ・アルバイトや部活等色々な経験（たくさん人と接する） ・校外実習による経験

Q4. 本学卒業生についてどんな点を評価して採用されたか(記述式・複数回答あり)

回答内容 TOP3

R5	回答数	R6	回答数	R7	回答数
真面目さ、一生懸命さ	6	素直さ、前向きな姿勢	4	真面目さ、一生懸命さ	6
コミュニケーション能力	4	真面目さ、一生懸命さ	3	コミュニケーション能力	3
笑顔、明るさ 他	3	笑顔、明るさ	3	素直さ、明るさ	2

自由記述

R5

人柄や人間性など
・責任感 ・向上心 ・真面目で実直 ・明るく元気 ・協調性 ・愛嬌、丁寧さ
仕事に向き合う姿勢
・物事に全力に取り組んでいるところ ・仕事を教えたらい回で確実に覚える ・周りを見ながら作業ができる ・誠心誠意前向きに取り組む姿勢 ・栄養士としての目標をしっかりと持っていた点 ・ここで働いてこの職業をどうしてもやりたいという熱意
対人関係面
・受け答えもよく自分の意思をしっかりと伝えられた ・礼儀正しく、面接時の受け答えがとてもしっかりしていた ・コミュニケーション能力が高いと評価した
その他
・丁寧にびっしりと書かれた志望動機、自己PRに熱意を感じた ・部活等でのキャプテン経験があり、後輩指導も任せられそうな点 ・採用が決まっている職員の友人だったので ・多くの卒業生が当施設で長年従事していること

R6

人柄や人間性など
・明るい性格 ・真面目な人柄 ・素直
仕事に向き合う姿勢
・前向きな姿勢 ・やる気がある ・向上心がある ・ひとつひとつのことを頑張っている ・分からないことは聞くことができる ・任された仕事をしっかりとこなすことができる ・理解を深めようとする姿勢 ・自分なりに考えて行動できている ・覚えが早い ・不安な点は必ず確認するところ
対人関係面
・コミュニケーション能力 ・周りになじみやすいように感じた
その他
・他学生との総合的評価 ・将来性

R7

人柄や人間性など
・真面目で素直な印象 ・ひたむきさ ・明るく素直 ・人間力の高さ ・はきはきしている
仕事に向き合う姿勢
・責任感が強く向上心がある ・調理技術への興味 ・チャレンジ精神がある ・衛生的な観点と知識 ・意欲的なところ ・積極的に質問をする ・真面目で丁寧な仕事ができる ・時間を意識して働く
対人関係面
・コミュニケーション能力 ・誰とでもうまく関係を構築できる ・礼儀を重んじて行動することができる ・指示・指導に対して素直に受け入れられる ・誰にでも態度を変えず、和ませることが自然にできる
その他
・受け答えがしっかりしていた ・伸びしろ ・採用条件に当てはまったため ・成績表の評価がよく、勤勉であること

卒業生就職先アンケート回答結果 —健康栄養学科 3年目比較—

◎令和5年度実施 ※令和2年度卒

回答依頼期間:令和5年12月20日(月)～令和6年1月31日(水)

回答基準日:令和5年10月1日現在で記入

◎令和6年度実施 ※令和3年度卒

回答依頼期間:令和6年12月25日(水)～令和7年1月31日(金)

回答基準日:令和6年10月1日現在で記入

◎令和7年度実施 ※令和4年度卒

回答依頼期間:令和7年12月17日(水)～令和8年1月31日(土)

回答基準日:令和7年10月1日現在で記入

【健康栄養学科】

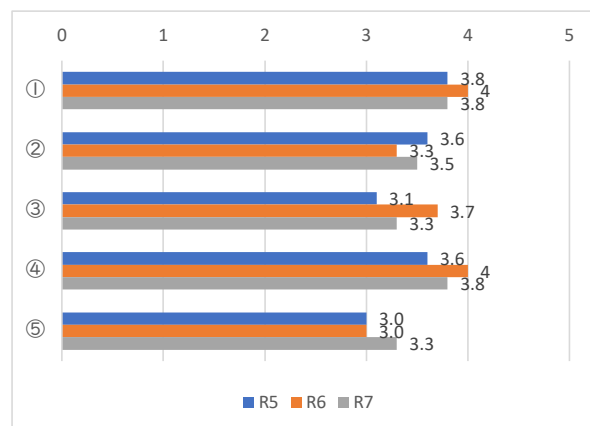
	令和2年卒 R5	令和3年卒 R6	令和4年卒 R7
A.卒業生数	69	74	71
B.就職者数	65	65	58
C.調査対象者数	56	61	58
D.回答者数	17	27	23
E.退職者数(調査前に判明)	3	4	4
F.退職者数(回答にて判明)	4	8	7
回答率 D/C	30.4%	44.3%	39.7%
離職率 (E+F)/B	10.8%	18.5%	19.0%

Q1.本人が身につけている能力について

①基本的な生活習慣 ②専門知識 ③コミュニケーション力 ④責任感 ⑤課題発見解決能力
(A.優れている B.やや優れている C.普通 D.やや劣っている E.劣っている の五段階評価)

		R5	R6	R7
能力評価	①基本的な生活習慣	3.8	4	3.8
	②専門知識	3.6	3.3	3.5
	③コミュニケーション力	3.1	3.7	3.3
	④責任感	3.6	4	3.8
	⑤課題発見解決能力	3.0	3.0	3.3

(平均値)

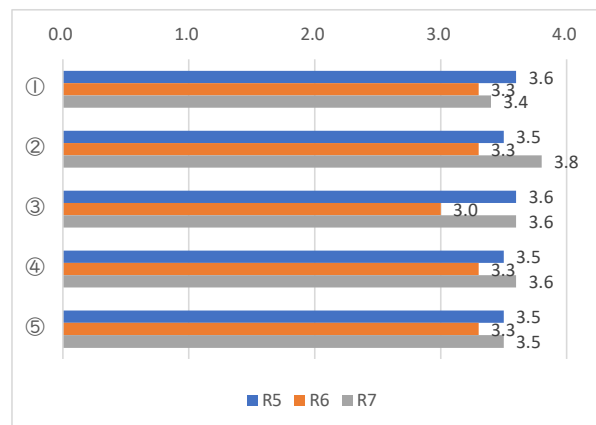


Q2.本人が身につけている能力について

①基本的調理技術 ②作業の丁寧さ ③作業の迅速さ ④衛生面の基礎知識を持ち実践できる ⑤専門用語の理解力
(A.優れている B.やや優れている C.普通 D.やや劣っている E.劣っている の五段階評価)

		R5	R6	R7
業務の専門性	①基本的調理技術	3.6	3.3	3.4
	②作業の丁寧さ	3.5	3.3	3.8
	③作業の迅速さ	3.6	3.0	3.6
	④衛生面の基礎知識	3.5	3.3	3.6
	⑤専門用語の理解力	3.5	3.3	3.5

(平均値)



Q3. 入職以降、専門職として成長を感じられた事柄・エピソード

R6 (R3年度卒業生)【食物栄養専攻】

1年働き、1年の仕事の流れを学びながら理解し、翌年は自分から行動にうつしていた。子どもの名前や出来事をよく記憶している。努力と真面目さで着実に成長しているのを感じる。積極的に研修に行き、新しい情報を学んでいる。

同僚、上司と良好にコミュニケーションを取りながら自身の業務を遂行していました。

行事食対応など園児への季節を感じさせる食事提供の気配りが出来ている。

2年間勤め4月より、サブチーフとして活躍しています。頼られる存在になっています。イベントにも参加してくれて協力的です。

食数が多く、スタッフも多いながら、栄養士として、まとめあげられるようになりました。

色々な事業所ヘルプに行く機会も増えてきた中で【若いのにしっかりしていて、いつもいい笑顔でいいね!】と評判を頂けたとき

入社当時は、挨拶・礼儀に少し不安があったが、注意されたことをしっかり反省でき、改善されている。現在は、いなくては困る存在となっています。

入社時と比べ、1つ1つの業務に対して責任感を持って取り組んでいただける機会がとても増えております。昨年の7月からマネージャーになり、さらに意欲的に日々の業務に取り組んでいただいております。

患者さんとのコミュニケーションがとれるようになりました。

協調性があり、従業員や顧客等ともコミュニケーションを取りながら、業務を行っています。仕事も淡々と正確にこなしているの、これからも頑張ってもらいたいです。

様々な年代の方と関わる為、学生生活を通して、コミュニケーション能力を身につけてほしいです。

R6 (R3年度卒業生)【調理製菓専攻】

・部下に指示指導している姿を見たとき。・現場の状況を見て作業ができていますとき等。

会場裏で仕上げる婚礼の料理など、スピード感や高いクオリティが求められるお料理の担当を担いながら、後輩の育成にも携わってくださっております。

与えられた仕事は責任をもってできるようになってきた。これからは時間をみて逆算して作業の工程を組み立てられるようになってもらいたい。

R7 (R4年度卒業生)【食物栄養専攻】

3年目にして、他施設へ異動となったが、異動先でもうまくコミュニケーションをとって調理室をまわしている。

とても素直な性格で、物事を受け入れてる。対応の良さも素晴らしいです。

覚えがはやくてとても頑張り屋さんです コミュニケーション能力があるといいです

真面目でムラがなく安定して日々の業務に取り組み 他人にも優しくサポートできる場所が大変すばらしいです。

視野が広く問題点を発見しいち早く報告することができます。

今年度より施設異動で当園に勤務をしています。調理室は閉鎖的で限られた空間ではありますが、調理に対するアイデアを出したり手順の変更を提案したりする姿が見られるようになりました。

保育園の栄養士として、食育活動に積極的に携わっています。厨房では、リーダー的な存在として、後輩の指導や、厨房全体のまとめ役として頑張っています。また、献立の変更など臨機応変に対応でき、保育者からも信頼を得ています。

入社後、現場業務においては3年目でサブチーフを任されるようになりました。日々の調理業務だけでなく、段取りや周囲への声かけ、突発的なトラブル対応など、責任ある立場として行動する場面が増え、自身の成長を実感しています。困難な状況に直面した際も、先輩や仲間と連携しながら乗り越える経験を重ねてきました。また、総合職としては研修部の業務に携わり、運営側の立場で物事を考える経験を積んでいます。準備や調整、進行管理などを通じて、自分の担当業務に責任を持ち、全体を意識して行動できるようになってきたと感じています。

R7 (R4年度卒業生)【調理製菓専攻】

我慢強く頑張っていると思います。成長スピードはゆっくりだが着実に学びのびています。

すべきことを自ら判断せず上司に確認し実施するようになった 社内ルールに基づく確認事項への対応を適切に行うようになった

入社後すぐは、オールデイダイニングに配属になりました。日々の業務の中で、同期と共に食材のインベントリーを任されていました。また、現在は肉を扱う部署に所属しています。後輩も増え、ご自身の専門性も深めていただいているようです。

Q4. 専門職の方を対象とする公開講座についてのご意見・ご要望

社会人としての在り方、考え方などを予め持った状態で入社できるとなおいと思います。

厨房業務の基礎知識や業界理解が深まるような講座を企画頂けると嬉しく思います。

食による事故が多く、子どもたちが安心して食べられる食品の安全の見直しや、発達による個人差や食体験の大切さ、対応の仕方。

学校給食のレベルアップにつながる講座

食育の実践講座 問題改善に対する講座 専門職ならではの、対応能力講座など 変化に対応出来る人材育成が必要とされている時代なので、御校ともに今後の栄養士育成の為連携も取らせて頂きたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

・基礎講座復習講座（フォンの取り方、肉のさばき、魚のさばきなど基礎の部分の再講習）

専門職としてのコミュニケーション能力向上講座

保育園なので保育園の給食についての講座 アレルギー対応など

衛生面の知識です。

学校給食調理、衛生管理

アレルギーや衛生面に配慮するための講座（実際の事故や保護者トラブルなどの事例を交えて）

技術に関しては、弊社でも若手社員向けの研修がございます。そのため、現在のホテル業界のトレンドや世界的な潮流に対する講座があると、より専門的な知識を深めていただけるのではないかと存じます。

職場内でのコミュニケーションの取り方について・目標達成するために必要なこと